

款	8 土木費	項	1 土木管理費	目	1 土木総務費
事務事業名		土木管理事務			
決算額(円)		財源内訳(円)			
		国庫支出金	道支出金	市債	その他 一般財源
R 4	44,804,003				44,804,003
R 3	4,273,102				4,273,102
増減	40,530,901				40,530,901
事業目的		快適・安全な道路環境の整備を目的とする。			
事業内容及び成果		<p>1 一般国道452号の早期開通ほか、道道の整備について要請を行った。</p> <p>2 道路台帳の整備や駐車公園の清掃など道路環境の管理に必要な事務や業務を行った。</p> <p>3 公共工事に必要な建設副産物(土砂)の堆積場の確保を行った。</p> <p>4 要望</p> <p>(1) 一般国道452号建設促進期成会による道内要望 7月7日実施</p> <p>(2) 一般国道452号建設促進期成会による中央要望 9月に要望書を郵送し12月22日に実施</p> <p>(3) 主要道道芦別美瑛線整備促進期成会による道内要望 12月2日実施</p> <p>5 主な経費 42,886,598円(39,756,100円増)</p> <p>(1) 道路台帳整備業務委託料 484,000円(44,000円増)</p> <p>(2) 旭川芦別線駐車公園清掃管理業務委託料 492,800円(12,100円増)</p> <p>(3) 地理情報システム地形図更新業務委託料 3,300,000円(※)</p> <p>(4) 土地借上料(中の丘土砂堆積場) 2,209,798円(-円)</p> <p>(5) 土地購入費(中の丘土砂堆積場) 36,400,000円(※)</p>			

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令			自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければ ならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高 い <input type="checkbox"/> 低 い		快適・安全な道路環境の整備が必要である。
2. 成果 (市民福祉の向上は図 られているかなど)	<input type="checkbox"/> 向上した <input checked="" type="checkbox"/> 維持した <input type="checkbox"/> 低下した		一般国道452号「鏡トンネル」の着工により開通に向けて工事が進められている。
3. 要望 (市民・団体等からの 要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		市民等から、一般国道452号の早期開通のほか、道道の整備について要望がある。
4. 行財政改革 (改善・改革等) の取組	事務事業の 休止・廃止 など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト縮減 など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業と の統合や民 間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
上記の要望も踏まえながら、一般国道452号の早期開通、道道芦別美瑛線の対面交通の整備促進に向け、関係市町による期成会が中心となり、継続して要望活動を実施していく。			継 続

款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	1 道路維持費
事務事業名		道路維持管理業務			
決算額(円)		財源内訳(円)			
		国庫支出金	道支出金	市債	その他 一般財源
R 4	225,761,039			126,000,000	99,761,039
R 3	189,820,289			97,500,000	92,320,289
増減	35,940,750			28,500,000	7,440,750
事業目的		快適・安全な道路環境の整備により、歩行者の安全と車両等の円滑な運行を確保することを目的とする。			
事業内容及び成果		道路パトロールにより経年劣化による損傷や凍上による凹凸の補修を進めるほか、車両や歩行者の安全に配慮した整備を行った。			
(1) 道路維持・舗装維持工事 5工事(1工事増) 60,874,000円(38,434,000円増)					
工事名		工法	延長		契約額
市道区画線補修工事		中心線	L=8,920m		2,772,000円
市道街路灯LED化工事		灯具交換	151灯		33,880,000円
上芦別西芦別線歩道補修工事		舗装	L=106.90m W=2.00m		5,302,000円
上芦別西芦別線舗装補修工事		舗装	L=440.00m W=7.00m		12,100,000円
油谷本通舗装補修工事		舗装	L=200.00m W=6.50m		6,820,000円
(2) 道路改良・舗装工事 8工事(1工事減) 89,122,000円(7,403,000円減)					
工事名		工法	延長		契約額
上芦別あかしや3番線道路改良工事		改良・舗装	L=92.30m W=7.00m		20,592,000円
芦別霊園線道路改良工事		改良・舗装	L=130.00m W=7.00m		15,400,000円
上芦別くさぶえ5番線道路改良工事		改良・舗装	L=55.00m W=7.00m		11,440,000円
西1丁目北線道路改良工事		改良・舗装	L=60.00m W=6.9m		6,446,000円
北3条西3丁目11線道路改良工事		改良・舗装	L=56.00m W=6.90m		9,735,000円
北5条西3丁目11線道路改良工事		改良・舗装	L=42.29m W=6.90m		6,083,000円
北1条東1丁目11線道路改良工事		改良・舗装	L=60.00m W=(6.0+1.0)m		9,526,000円
本町355線道路改良工事		改良・舗装	L=65.00m W=6.80m		9,900,000円
(3) 道路維持補修 9,262,440円(259,820円増)					
新城本流線排水補修 ほか28件(1件減)					
(4) 主な維持管理費 42,306,000円(3,729,000円増)					
① 道路維持業務委託 管理延長 331.2km(-km)					
② 北大通等草刈業務委託 北大通ほか4路線 A=25,570㎡(-㎡)					
③ 道路管理業務委託 天狗山4線ほか13路線草刈 A=15,900㎡(-㎡)					

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	道路法		自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければ ならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高 い <input type="checkbox"/> 低 い		快適・安全な道路環境の整備により、歩行者の安全と車両等の円滑な運行を確保する必要がある。
2. 成果 (市民福祉の向上は図 られているかなど)	<input type="checkbox"/> 向上した <input checked="" type="checkbox"/> 維持した <input type="checkbox"/> 低下した		経年劣化による損傷や凍上による凹凸の補修することで、車両や歩行者の安全な通行が保たれている。
3. 要望 (市民・団体等からの 要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		町内会、市民より経年劣化による道路の損傷や凍上による凹凸の補修の要望がある。
4. 行財政改革 (改善・改革等) の取組	事務事業 の休止・ 廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト縮 減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業 との統合 や民間委 託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
歩行者や車両が安全に通行できる道路環境を確保するため、上記の要望も踏まえながら、計画的な道路改良や道路付属施設の整備、点検及び補修を実施するほか、路面・側溝清掃等による環境美化にも努めていく。			継 続

款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	2 橋りょう維持費
事務事業名		橋りょう維持管理業務			
決算額(円)		財源内訳(円)			
		国庫支出金	道支出金	市債	その他 一般財源
R 4	46,501,812	24,140,000		11,800,000	10,561,812
R 3	31,849,407	15,909,000		6,800,000	9,140,407
増減	14,652,405	8,231,000		5,000,000	1,421,405
事業目的		快適・安全な橋りょう環境の整備により、歩行者の安全と車両等の円滑な運行を確保することを目的とする。			
事業内容及び成果		<p>橋りょう点検やパトロールにより状況を確認し、必要に応じて補修等の維持管理を行った。</p> <p>(1) 橋りょう業務委託・工事 28,688,000円(11,187,000円増) 実施設計1件(1件減) 補修工事2件(1件増)</p> <p>(2) 橋りょう点検 14,124,000円(3,696,000円増) 橋梁点検業務 19橋(5橋増)</p> <p>(3) 橋りょう維持補修 1,845,800円(501,600円減) 辺溪橋欄干補修 ほか4件(1件減)</p>			

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	道路法	自治事務	
1. 必要性 (市が実施しなければならぬ理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	快適・安全な橋りょう環境の整備により、歩行者の安全と車両等の円滑な運行を確保する必要がある。	
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input type="checkbox"/> 向上した <input checked="" type="checkbox"/> 維持した <input type="checkbox"/> 低下した	経年劣化による損傷等を補修することで、車両や歩行者の安全と、施設の延命が図られている。	
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—	
4. 行財政改革 (改善・改革等)の取組	事務事業の 休止・廃止 など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト縮減 など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との 統合や民間 委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>		総合判定	
5年サイクルの近接目視による橋りょう点検を実施し、結果を参考にしながら、計画的な修繕や補修工事による施設の延命化に努めていく。		継 続	

款	8 土木費	項	2 道路橋りょう費	目	3 除雪対策費
事務事業名		除排雪事業			
決算額(円)		財源内訳(円)			
		国庫支出金	道支出金	市債	その他 一般財源
R 4	376,054,312	37,180,000		20,300,000	695,000 317,879,312
R 3	303,007,132	32,864,000			588,000 269,555,132
増減	73,047,180	4,316,000		20,300,000	107,000 48,324,180
事業目的		冬期間における交通を確保し、安全・安心な冬の暮らしを提供することを目的とする。			
事業内容及び成果		<p>除排雪計画に基づき効率的な除排雪作業を行った。また、オペレーターの確保と委託業者との連携により、維持管理経費の抑制に努めた。</p> <p>(1) 除排雪業務料 349,679,000円(47,608,000円増)</p> <p>① 雪堆積場雪割業務 6箇所(一箇所)</p> <p>② 除排雪業務 市道除雪延長 221.0km(2.5km減)、歩道除雪延長 34.6km(0.4km減) 排雪量 258,903m³(15,886 m³増)、雪割延長 61.7km(-km)</p> <p>(2) 整備事業 備品購入費 25,300,000円(※) ・購入内容：小形除雪車(ロータリ)1台</p>			

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令			自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければ ならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い		冬期間における交通を確保し、安全・安心な冬の暮らしを提供する必要がある。
2. 成果 (市民福祉の向上は図 られているかなど)	<input type="checkbox"/> 向上した <input checked="" type="checkbox"/> 維持した <input type="checkbox"/> 低下した		効率的な除排雪作業を行うことで、安全・安心な冬の暮らしを提供している。
3. 要望 (市民・団体等からの 要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		市民から排雪に対する早期実施などの要望あり。
4. 行財政改革 (改善・改革等) の取組	事務事業の 休止・廃止 など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト削減 など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業と の統合や民 間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
除雪機械を計画的に更新するほか、オペレーターの確保と育成のため、芦別道路維持管理協同組合との連携を図りながら、上記の要望も踏まえ、除排雪体制の強化に努めていく。			継 続

款	8 土木費	項	3 河川費	目	1 河川総務費
事務事業名		河川維持管理業務			
決算額(円)		財源内訳(円)			
		国庫支出金	道支出金	市債	その他 一般財源
R 4	9,116,532			5,200,000	64,970 3,851,562
R 3	8,107,762			5,100,000	64,970 2,942,792
増減	1,008,770			100,000	908,770
事業目的		河川を適正に管理し、快適・安全な環境を整備することを目的とする。			
事業内容及び成果		<p>河川災害を未然に防ぐため、パトロールや関係機関との情報交換を密にし、安全確保に努めるとともに危険箇所への改修を行った。</p> <p>(1) 整備事業</p> <p>① 修繕料 2,288,000円(946,000円増) ・修繕内容：新城6線沢川河道補修ほか</p> <p>② 工事請負費 5,203,000円(33,000円増) ・施工内容：二股川護岸整備工事(工法 鋼製マット4段、延長 L=25m)</p> <p>(2) 河川管理業務委託料(野花南夕立川草刈) 59,400円(-円)</p>			

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	河川法	自治事務	
1. 必要性 (市が実施しなければ ならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	河川を適正に管理し、快適・安全な環境を整備する必要がある。	
2. 成果 (市民福祉の向上は図 られているかなど)	<input type="checkbox"/> 向上した <input checked="" type="checkbox"/> 維持した <input type="checkbox"/> 低下した	危険箇所への改修を実施することで、災害を未然に防止し、河川周辺の保全や生活基盤を確保している。	
3. 要望 (市民・団体等からの 要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	河岸の地権者より護岸整備の要望あり。	
4. 行財政改革 (改善・改革等) の取組	事務事業の 休止・廃止 など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト削減 など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業と の統合や民 間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>		総合判定	
河川パトロールにより、事前に危険な箇所を把握し維持管理に努めるほか、上記の要望も踏まえながら、計画的な河川整備を実施していく。		継 続	

款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	1 都市計画総務費
事務事業名		都市計画管理業務			
決算額(円)		財源内訳(円)			
		国庫支出金	道支出金	市債	その他
R 4	10,604,330	5,247,000			2,844,415
R 3	3,419,897	1,650,000			5,824
増減	7,184,433	3,597,000			2,838,591
事業目的		本市のあるべき姿を考え、まちづくりの具体性ある将来ビジョンを確定し、整備方針等を総合的に定めることを目的とする。			
事業内容及び成果		1 都市計画審議会委員報酬 7人(一人) 49,400円(24,700円増) 2 コンパクトなまちづくりに向けた立地適正化計画の策定 立地適正化計画策定業務委託料 7,568,000円(4,268,000円増) 3 都市づくりの将来方向や地域別の方針を総合的に定めた都市計画マスタープランの見直し 都市計画マスタープラン見直し支援業務委託料 2,838,000円(※)			

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	都市計画法	自治事務	
1. 必要性 (市が実施しなければならぬ理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	本市のあるべき姿を考え、まちづくりの具体性ある将来ビジョンを確定し、整備方針等を総合的に定める必要がある。	
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 維持した <input type="checkbox"/> 低下した	立地適正化計画の策定及び都市計画マスタープランの見直しにより、住みよいまちを目指す将来ビジョンを確立した。	
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	行政改革推進委員会から、今後さらに少子高齢化が進む中では、高齢者がより暮らしやすい環境をつくる必要があるため、買い物や通院などの利便性を高めるなど国の制度を活用しながら、まちのコンパクト化を進めるべきとの提言を受けている。	
4. 行財政改革 (改善・改革等) の取組	事務事業の 休止・廃止 など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト縮減 など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との 統合や民間 委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>		総合判定	
上記の提言も踏まえ、立地適正化計画の策定及び都市計画マスタープランの見直しにより、人口減少社会に対応したコンパクトで住みやすい持続可能な都市構造を目指していく。		継 続	

款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	2 下水道費
事務事業名		他会計繰出事務			
決算額(円)		財源内訳(円)			
		国庫支出金	道支出金	市債	その他 一般財源
R 4	196,215,085				196,215,085
R 3	234,795,000				234,795,000
増減	△38,579,915				△38,579,915
事業目的		下水道事業特別会計の安定的な運営のため繰出金を拠出する。			
事業内容及び成果		下水道事業特別会計へ繰出金を拠出した。196,215,085円(38,579,915円減)			

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	地方公営企業繰出基準	自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	—
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 維持した <input type="checkbox"/> 低下した	—
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	—
4. 行財政改革 (改善・改革等) の取組	事務事業の休止・廃止など <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト縮減など <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>		総合判定
—		評価対象外

※本繰出金を拠出した各特別会計において、事務事業の評価を実施しているため、評価対象外とした。

款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	3 公園管理費									
事務事業名		公園管理業務												
決算額(円)		財源内訳(円)												
		国庫支出金	道支出金	市債	その他 一般財源									
R 4	112,615,437		3,700,000		6,708,843 102,206,594									
R 3	75,182,865				1,978,893 73,203,972									
増減	37,432,572		3,700,000		4,729,950 29,002,622									
事業目的		市民が安心して憩うことができる公園整備と安全管理を目的とする。												
事業内容及び成果		<p>1 市民が安心して公園遊具を利用できるよう、日常点検や有資格者による定期点検を実施した。 公園施設安全点検業務 41公園（一公園）</p> <p>2 市民が憩える空間を確保するため、公園施設の清掃、草刈り、改修工事や維持補修を行った。</p> <p>(1) 整備事業</p> <p>① 修繕料 4,708,220円（1,002,980円増） ・修繕内容：さつき公園遊具補修 ほかに18件（7件増）</p> <p>② 工事請負費 35,431,000円（33,473,000円増） ・施工内容：上金剛山公園内道路整備工事 ほかに4件（4件増）</p> <p>(2) 各公園管理委託 58,736,700円（235,400円増）</p> <p>① 施設管理業務</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>公園種別</th> <th>公園数</th> <th>受託者内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>普通公園</td> <td>13箇所（一箇所）</td> <td>業者8箇所（一箇所）、町内会5箇所（一箇所）</td> </tr> <tr> <td>都市公園</td> <td>40箇所（一箇所）</td> <td>業者10箇所（一箇所）、町内会23箇所（一箇所） 老人クラブ2箇所（一箇所）、育成会4箇所（一箇所） 任意団体1箇所（一箇所）</td> </tr> </tbody> </table> <p>② 都市公園草刈業務 公園数40箇所（一箇所） A=315,810㎡（一㎡）</p>				公園種別	公園数	受託者内訳	普通公園	13箇所（一箇所）	業者8箇所（一箇所）、町内会5箇所（一箇所）	都市公園	40箇所（一箇所）	業者10箇所（一箇所）、町内会23箇所（一箇所） 老人クラブ2箇所（一箇所）、育成会4箇所（一箇所） 任意団体1箇所（一箇所）
公園種別	公園数	受託者内訳												
普通公園	13箇所（一箇所）	業者8箇所（一箇所）、町内会5箇所（一箇所）												
都市公園	40箇所（一箇所）	業者10箇所（一箇所）、町内会23箇所（一箇所） 老人クラブ2箇所（一箇所）、育成会4箇所（一箇所） 任意団体1箇所（一箇所）												

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	都市公園条例、普通公園条例		自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い		市民が安心して憩うことのできる公園整備と安全管理をする必要がある。
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 維持した <input type="checkbox"/> 低下した		上金剛山公園内の道路整備などを実施し、来訪者の利用促進が図られたことから、市民が安心して憩える空間を提供できた。
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		町内会などから、公園の草刈時期や回数を増やすことのほか、老朽化した遊具の更新等の要望あり。
4. 行財政改革 (改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト縮減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
上記の要望も踏まえながら、公園施設の補修や遊具の更新を行うほか、地域のニーズに合わせながら統合や再整備を図っていく。			継 続

款	8 土木費	項	4 都市計画費	目	4 緑化推進費	
事務事業名		緑化推進事業				
決算額(円)		財源内訳(円)				
		国庫支出金	道支出金	市債	その他	一般財源
R 4	11,600,446			5,000,000		6,600,446
R 3	24,499,820			16,200,000	869,000	7,430,820
増減	△12,899,374			△11,200,000	△869,000	△830,374
事業目的		地域で花や樹木を育てることにより、地域の環境美化を推進することを目的とする。				
事業内容及び成果		<p>1 花いっぱい運動(花の苗植栽)において、植樹桝等に植栽する花の苗を配付し、町内会及び各種団体の協力を得て事業を行った。</p> <p>花いっぱい運動推進業務委託 4,554,000円(一円)</p> <p>植樹桝植栽路線数 24路線(一路線)、花壇植栽箇所数 37施設(一施設)、配付株数 40,000株(一株)</p> <p>2 花と木・緑化推進事業(花木植栽・剪定等)により、市民や来訪者に楽しんでもらえるよう、花の植栽や樹木の植樹を実施した。</p> <p>(1) 花と木植栽業務委託料 913,000円(132,000円減)</p> <p>道の駅、なまこ山総合運動公園ほか10公園植栽 3,460株(一株) 街路樹植栽 13本(1本減)</p> <p>(2) 公園樹剪定等業務料 2,013,000円(132,000円増) 剪定 43本(4本減)、伐採3本(※)</p> <p>(3) 街路樹剪定業務料 4,103,000円(55,000円減) 剪定 139本(65本減)</p>				

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令			自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならぬ理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い		地域で花や樹木を育てることにより、地域の環境美化を推進する必要がある。
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input type="checkbox"/> 向上した <input checked="" type="checkbox"/> 維持した <input type="checkbox"/> 低下した		町内会などの協力により、魅力ある景観形成に繋がった。
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		市民から落ち葉等の対応要望あり。
4. 行財政改革 (改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト縮減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
上記の要望も踏まえながら、うるおいとやすらぎの空間の創出を図っていく。			継 続

款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 建築総務費
事務事業名		建築総務業務			
決算額(円)		財源内訳(円)			
		国庫支出金	道支出金	市債	その他 一般財源
R 4	416,168				416,168
R 3	401,113				401,113
増減	15,055				15,055
事業目的		関係法令に基づき、建築確認申請審査等の地域に密着した事務を執行し、住民サービスの向上を図る。			
事業内容及び成果		建築確認業務 (1) 確認済証交付 10件 (一件) 一戸建て住宅6件(3件増)、その他用途4件(3件減) (2) 完了検査済証交付 8件(1件減) (3) 長期優良住宅認定 3件(7件減)			

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	建築基準法	自治事務	
1. 必要性 (市が実施しなければ ならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	関係法令に基づき、地域に密着した事務を執行する必要がある。	
2. 成果 (市民福祉の向上は図 られているかなど)	<input type="checkbox"/> 向上した <input checked="" type="checkbox"/> 維持した <input type="checkbox"/> 低下した	地域に密着した事務の執行により、住民サービスの向上が図られている。	
3. 要望 (市民・団体等からの 要望など)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—	
4. 行財政改革 (改善・改革等) の取組	事務事業の休 止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト縮減な ど	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との 統合や民間委 託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>		総合判定	
建築指導行政の質の向上を図っていく。		継 続	

款	8 土木費	項	5 住宅費	目	1 建築総務費																
事務事業名		住宅改修促進事業																			
決算額(円)		財源内訳(円)																			
		国庫支出金	道支出金	市債	その他 一般財源																
R 4	12,740,000			7,000,000	5,740,000																
R 3	6,780,000			6,700,000	80,000																
増減	5,960,000			300,000	5,660,000																
事業目的		住宅の改修工事に係る費用の一部を助成することにより、快適な住環境の整備及び市内建設業の振興並びに雇用の安定を図る。																			
事業内容及び成果		<p>快適な住環境の整備を図るため、住宅の改修工事に係る費用の一部を助成した。</p> <p>(1) 交付実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>助成内容</th> <th>交付件数</th> <th>交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>バリアフリー</td> <td>対象工事費5万円以上 (限度額18万円)</td> <td>0件(1件減)</td> <td>0円(130,000円減)</td> </tr> <tr> <td>耐震改修</td> <td>対象工事費100万円以上 (限度額30万円)</td> <td>0件(1件)</td> <td>0円(1円)</td> </tr> <tr> <td>一般リフォーム</td> <td>対象工事費50万円以上 (限度額30万円)</td> <td>76件(32件増)</td> <td>12,740,000円(6,090,000円増)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 改修工事費 187,693,285円(89,855,659円増)</p> <p>(3) 利用者数 17社(1社増)、下請業者数 延135社(43社増)</p>				区分	助成内容	交付件数	交付額	バリアフリー	対象工事費5万円以上 (限度額18万円)	0件(1件減)	0円(130,000円減)	耐震改修	対象工事費100万円以上 (限度額30万円)	0件(1件)	0円(1円)	一般リフォーム	対象工事費50万円以上 (限度額30万円)	76件(32件増)	12,740,000円(6,090,000円増)
区分	助成内容	交付件数	交付額																		
バリアフリー	対象工事費5万円以上 (限度額18万円)	0件(1件減)	0円(130,000円減)																		
耐震改修	対象工事費100万円以上 (限度額30万円)	0件(1件)	0円(1円)																		
一般リフォーム	対象工事費50万円以上 (限度額30万円)	76件(32件増)	12,740,000円(6,090,000円増)																		

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	住宅改修促進助成条例	自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	費用の一部を助成することにより、住環境の整備及び市内建設業の振興並びに雇用の安定を図る必要がある。
2. 成果 (市民福祉の向上は図られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 維持した <input type="checkbox"/> 低下した	住環境の整備により、住宅の質の向上が図られた。
3. 要望 (市民・団体等からの要望など)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
4. 行財政改革 (改善・改革等)の取組	事務事業の休止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	コスト縮減など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他の事業との統合や民間委託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
<今後の方向性>		総合判定
住宅の耐久性や安全性に対する住環境の整備、地元建設業の振興、疲弊する地域経済の活性化を図るため事業を継続していく。		継 続

款	8 土木費	項	5 住宅費	目	2 住宅管理費
事務事業名		市営住宅等管理業務			
決算額(円)		財源内訳(円)			
		国庫支出金	道支出金	市債	その他
R 4	259,551,521	87,714,000		86,700,000	85,137,521
R 3	145,743,064	30,120,000		28,900,000	86,723,064
増減	113,808,457	57,594,000		57,800,000	△1,585,543
事業目的		低廉で良質な公営住宅を提供し、快適で安全、安心な生活を送ることができるよう、適正な住宅管理を行う。			
事業内容及び成果		<p>1 公営住宅等管理に指定管理者制度を導入し、民間事業者による管理を行っている。 市営住宅等指定管理業務委託料 77,612,000円(321,000円増)</p> <p>2 公営住宅等長寿命化計画に基づき、既設公営住宅の将来に向けた地区管理戸数の縮減化を図るため除却工事を行った。 整備事業 工事請負費 173,591,000円(115,665,000円増) ・施工内容：改良住宅西芦別団地除却工事 8棟32戸、公営住宅ことぶき団地除却工事 3棟20戸、 公営住宅すみれ団地除却工事 8棟40戸</p>			

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	市営住宅等管理条例		自治事務
1. 必要性 (市が実施しなければ ならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い		低廉で良質な公営住宅を提供し、快適で安全、安心な生活を送ることができるよう、適正な住宅管理が必要である。
2. 成果 (市民福祉の向上は図 られているかなど)	<input type="checkbox"/> 向上した <input checked="" type="checkbox"/> 維持した <input type="checkbox"/> 低下した		快適で安全、安心な生活を送れるよう、公営住宅の整備、維持及び管理を適正に行い、良質な公営住宅の提供に努めた。
3. 要望 (市民・団体等からの 要望など)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		—
4. 行財政改革 (改善・改革等) の取組	事務事業の休 止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト縮減な ど	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との 統合や民間委 託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>			総合判定
公営住宅の整備、維持管理を適正に行っていくとともに、指定管理者が効率的かつ効果的に公営住宅等の管理業務を行っていくよう、指導等を行っていく。			継 続

款	8 土木費	項	5 住宅費	目	3 住宅建設費
事務事業名		公営住宅建設事業			
決算額(円)		財源内訳(円)			
		国庫支出金	道支出金	市債	その他
R 4	610,784,000	258,966,000		349,700,000	2,118,000
R 3	298,957,000	149,328,000		147,900,000	1,729,000
増減	311,827,000	109,638,000		201,800,000	389,000
事業目的		老朽化した公営住宅の建替えを推進する。			
事業内容及び成果		<p>公営住宅建設事業 610,784,000円 (311,827,000円増)</p> <p>(1) 手数料 288,000円 (140,000円増)</p> <p>(2) 委託料 3,740,000円 (23,001,000円減)</p> <p>・委託内容：公営住宅ことぶき団地建替工事監理業務委託料</p> <p>(3) 工事請負費 606,606,000円 (337,238,000円増)</p> <p>・施工内容：ことぶき団地現地建替 2棟20戸</p> <p>(4) 公営住宅建替事業移転料 150,000円 (2,550,000円減) 1件 (17件減)</p>			

<事務事業評価結果>

根拠・関係法令	市営住宅等管理条例	自治事務	
1. 必要性 (市が実施しなければ ならない理由など)	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い	老朽化した公営住宅の建替えにより、需要に見合った適正な管理戸数の整備を図る必要がある。	
2. 成果 (市民福祉の向上は図 られているかなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 向上した <input type="checkbox"/> 維持した <input type="checkbox"/> 低下した	公営住宅の質の向上により、住環境の整備が図られた。	
3. 要望 (市民・団体等からの 要望など)	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—	
4. 行財政改革 (改善・改革等) の取組	事務事業の休 止・廃止など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	コスト縮減な ど	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
	他の事業との 統合や民間委 託など	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	—
<今後の方向性>		総合判定	
老朽化した公営住宅の建替事業を推進していく。なお、建替えにあたっては、需要に応じた適正戸数となるよう、事業を進めていく。		継 続	